



フェリング・ファーマ株式会社、代表取締役交代のお知らせ

フェリング・ファーマ株式会社（本社：東京都港区、以下「フェリング・ファーマ」）は、2022年7月11日付で、津村重吾がCEO代表取締役社長に就任することをお知らせいたします。なお、2021年11月よりCEO代表取締役を兼任して務めてまいりました稲林実は、2022年7月11日をもってCEO代表取締役を退任し、執行役員 事業開発・経営企画部長に専念いたします。

津村は、これまで伊藤忠商事、ソニー、グラクソスミスクライン及びノバルティスと、様々な業界で国内外においてキャリアを積んでまいりました。直近ではノバルティスのフィリピン法人の社長・マネージングディレクターを3年間務めました。

津村は、フェリング・ファーマ株式会社のCEO代表取締役社長として、リプロダクティブ・ヘルス（不妊症と産婦人科）、泌尿器科、消化器科の領域で、医療のニーズが高まる日本の患者さんに、さらなる貢献を行うべく全社を率いてまいります。

フェリング・ファーマは、日本において本年度で創立20周年を迎え、すべては「人」からはじまるという企業理念の下に、リプロダクティブ・ヘルス（不妊症と産婦人科）、泌尿器科、消化器科3領域を重点領域として、アンメット・メディカル・ニーズ、すなわち世界の未だ満たされていない医療ニーズに対してイノベティブな治療薬を提供する、価値のある製薬会社を目指しております。

以上

フェリング・ファーマ株式会社は、スイスのサンプルに本社を置く1950年設立の非上場企業 [フェリング・ファーマシューティカルズ社](#)の日本法人として2001年に設立されました。フェリング・ファーマシューティカルズは、ペプチド・ホルモン製剤に強みを持つグローバルな研究開発型スペシャリティファーマとして、50年以上にわたり母子向けの治療薬開発を手掛け、受胎から出産までに対応する治療薬ポートフォリオを有し、不妊症と産婦人科、消化器科と泌尿器科における革新的医薬品の創薬・研究開発・販売により、患者さんの生活の質の向上に貢献できるよう活動しております。同社は、日本を含む60カ国近くで事業子会社を所有し、110カ国で製品を販売し、世界各国で約6,500人の従業員を擁しております。

詳細は、ホームページをご覧ください。 <https://www.ferring.com/>

【会社概要】

社名：フェリング・ファーマ株式会社（Ferring Pharmaceuticals Co. Ltd.）

本社：〒105-0001 東京都港区虎ノ門2丁目3-17 虎ノ門2丁目タワー7階

CEO 代表取締役社長：津村 重吾（2022年7月11日より）

事業内容：医薬品の開発、製造、販売ならびに輸出入業務等

設立：2001年2月1日

資本金：2億1千万円

従業員数：104名（2022年7月11日現在）

FERRING は Ferring B.V.の登録商標です。

【本件に関する報道関係 お問い合わせ先】

フェリング・ファーマ株式会社 事業開発・経営企画部 飯泉 真二

〒105-0001

東京都港区虎ノ門2丁目3-17 虎ノ門2丁目タワー7階

TEL：03-3596-1203

E-mail：Shinji.lizumi@ferring.com